

平成28年度第1次募集（平成27年10月入学含む）
新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程入学者選抜試験問題

一般入試

（専攻名）環境科学
（試験実施単位名）災害環境科学
（記号）E6

専門科目

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題冊子は、表紙を含めて全部で2ページある。
- 3 解答は、すべて解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 4 受験番号は、各解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、120分である。
- 6 下書きは、問題冊子の余白を使用すること。

平成28年度第1次募集（平成27年10月入学含む）
新潟大学大学院自然科学研究科博士前期課程入学者選抜試験問題
一般入試

（専攻名）環境科学
（試験実施単位名）災害環境科学
（記号）E6

以下から2題を選択して解答せよ。

なお、選択した問題番号を解答用紙の問題番号欄に記入すること。

I 河川などの開水路流れを簡便的に記述した「1次元漸変流」について、下記のすべての用語を必ず用いて600字程度で説明せよ。ただし、同じ用語を複数回使用してもよい。

用語：等流，不等流，不定流，時間的な加速度，場所的な加速度，等速運動

II 「地震と活断層」について、下記のすべての用語を必ず用いて600字程度で説明せよ。ただし、同じ用語を複数回使用してもよい。

用語：プレート境界，第四紀，活断層，ひずみ，液状化，津波，発生頻度

III 治水事業の興りは数百年前に遡る。現在においても治水事業は社会的に重要な事業と位置づけられている。まず、治水事業の必要性とその効果について説明し、つぎに治水事業が現在においても継続されている理由について論述せよ。ただし、下記のすべての用語を必ず用いて600字程度で解答せよ。なお、同じ用語を複数回使用してもよい。

用語：蛇行，地下水位，河道改修，築堤，ダム，百年に一度，
千年に一度，氾濫の許容